

### <出題の意図>

本文は European Council on Foreign Relations が発表した "United West, Divided From the Rest: Global Public Opinion One Year Into Russia's War on Ukraine"の一部を抜粋し、必要な変更を行ったもので、オンラインの世論調査に基づく記事である。欧米諸国に限らず、世界の様々な国でウクライナ侵攻がどのように受け止められているのかについて、調査の集計結果を示しながら論じている。

国際社会の課題に対する多様な考え方や立場を踏まえた上で、自らの意見を表現できるかを問う出題である。

問1は現代社会についての基本的な知識・教養を問う出題

問2は根拠に基づいて考え、英語の基本的な運用能力が身に付いているかを問う出題

問3と問4は英語の基本的な運用能力が身に付いているか、また日本語で適切に表現することができるかを問う出題

問5は国際社会が抱える課題に関心を持ち、根拠に基づいて論理的に考え自分の意見を日本語でわかりやすく表現できるかを問う出題

「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価する。

### <解答（解答例及び評価ポイント）>

問1（5点）：（ウ）

問2（15点）：評価ポイントは、以下の①から③のとおりである。

- ① 本文の内容や問いに関係する図表やデータを適切に読み取ることができているか。
- ② 基本的な英語の語彙を修得しているか。
- ③ ①、②を踏まえて日本語で適切に表現できているか。

問3（15点）： 解答例

ロシアの侵攻は世界的に重要な出来事であるが、世界の各地の人々はそれを様々な経験し、解釈している。

問4

(1) A multipolar world. (10点)

(2)： 解答例

ウクライナ侵攻によって世界秩序が再定義されたのではなく、国際関係上の新たな問題が浮上することにより、世界秩序はむしろ混沌とし、多様化している。(15点)

問5 (40点) : 解答例省略